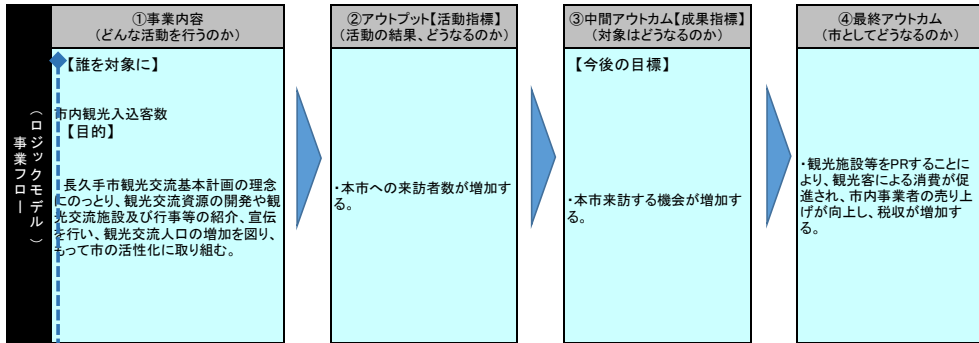


長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	12	事業名	観光交流推進事業	担当部課	くらし文化部たつせがある課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款 - 項 - 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	第2次長久手市観光交流基本計画		6-1-2 観光費	
	事業開始の背景、経緯等	愛知万博を契機に長久手市(長久手町)観光交流推進会議が発足し、平成28年1月に長久手市観光交流協会として独立した。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)			



項目	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	
			事業費(A)	千円	予算	22,061	18,611	18,239
			決算	21,911	18,457	18,159	21,403	-
人件費(B)	千円	決算	3,466	2,293	2,321	3,479	-	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	25,377	20,750	20,480	24,882	-	
事業対象の数(D) (R5年度は想定数)	千人		2,566	1,680	1,833	3,150		
対象あたりコスト(C/D)の過去3年平均値	千円		10	11	11	10		

中間アウトカム【成果指標】の数値設定 (事業の意図を反映する指標)	単位	【現状】		【目標①】		【目標②】	
		R4年度(2022)年実績	R5年度(2023)年実績	R5年度(2023)年実績	R6年度(2024)年実績		
市内観光者数	千人	2,798		2,850		2,900	
(指標の設定根拠)		(数値目標の根拠:調査名、調査年など出典)		R4年度のジブリパーク開園に伴う状況を勘案し、5万人ずつ毎年増加する指標とした。			

事業開始からの経緯など	愛知万博を契機に長久手市(長久手町)観光交流推進会議が発足し、平成28年1月に長久手市観光交流協会として独立した。また、平成31年4月には一般社団法人化し、観光交流事業を推進している。
令和4年度の成果	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和4年度については、ジブリパークの開園及びNHK大河ドラマ「どうする家康」の放映がトピックとして上げられていたため、これを活用した事業(長久手機まつり、観光交流協会HPの刷新等)及び昨年度からの事業から発展させるような事業(外国人向けお土産パッケージ開発)を展開した。
改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 観光誘客及び観光消費の事業強化を行うため、適切な人員の配置をすることがある。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事業の方向性) ジブリパークの開園によって、全国的な認知度は向上したと考えられること及びアフターコロナによる観光需要の増加により今後も長久手市への観光客は増加することが想定される。今後は、観光振興に資するよう市内事業者等を支援して、観光消費を促進させ、税収アップを目指す。
--------	--

事務事業①	観光PR事業							
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)
(1)	【アクションプラン】 観光交流情報発信事業【単年】数	件	見込	22	23	24	25	26
			実績	16				
(2)			見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	拡充
長久手機まつり2022、外国人向けお土産パッケージ開発事業、HP改修事業							コスト投入	現状維持

事務事業②	観光交流協会支援事業							
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)
(1)	【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】 新規事業の実施件数【累計】	件	見込	11	12	13	14	15
			実績	13				
(2)			見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	拡充
モリコロパーク西口での観光案内所事業 等							コスト投入	現状維持

事務事業③								
活動指標		区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)	
(1)		実績						
		見込						
(2)		実績						
		見込						
(3)		実績						
		見込						
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	
							コスト投入	